

株式会社 秦野精密

神奈川県
秦野市平沢183-7

1978年(昭和53年)設立
TEL 0463-84-1211

<http://www.hadano-cci.or.jp>



代表取締役
淵脇 忠夫

複雑な形状の自動車部品
を精密打ち抜き (FB)
加工する専門企業

部品の共通化などが進み、大幅なコストダウンを迫られている自動車メーカーの複雑な形状の製品加工ニーズに対して、ファインブランクング (精密打ち抜き) 加工で対応。国内の自動車メーカーのほぼ全社に部品を供給している。

切削加工に比べ、大幅なコストダウンを実現するファインブランクング (FB) 加工

現在、自動車には、エンジン部品やミッション部品、その他機構部品等様々な部品があるが、比較的小さな金属部品は大半が工作機械で金属を切削加工している。

また、通常のプレス加工では切断した部分に破断やコーナー部の大きなダレが発生する。だが、同社が手がけるファインブランクング (精密打ち抜き) 加工では加工する材料をしっかりと拘束し、静水圧を加えて打ち抜くため、綺麗なせん断面を保ち切削加工が不要となり大幅コストダウンが可能となる。

国内大手自動車部品メーカーの多くが高い評価、日本で生産される車に同社の部品が採用

さらに、同社のファインブランクング (精密打ち抜き) 加工は、機械加工では量産化が非常に困難な複雑形状の自動車用機構部品の製造で効果が期待できる。この技術が大手自動車部品メーカーから高い評価を受け、同社の部品が多く使われている。

強みのFB加工を支えるは職人技にあり

FB加工の生命線は金型にあり、こういった金型構造にすれば良いのか、或いはどのような材料を使えば寿命が延びるかなどメンテナンスを含めて長年にわたる経験と知識が同社の職人の「熟練技能」を下支えしている。

自動車業界では、部品の共通化・統合化も流れが加速中であるが、精密打ち抜き加工にとどまらず、鍛造の技術も組合せ、複雑な形状の部品も生産しており、同社の受注量は拡大中である。



自社開発の金型



工場FBライン

